



中島 朱音先生

このたび、飛騨高山高校に異動になりました。二年という短い間でしたが、みなさんと共に楽しい時間を過ごすことができました。

私が初めて池田高校に来たとき、最初に出会ったのが演劇部のみなさんでした。とても温かく迎え入れてもらい、緊張がほぐれたのをよく覚えています。演劇への情熱を絶やさず、楽しいことばかりではなくても、常に前を向いているみなさんにいつも励まされ、元気づけられました。ありがとう。

二年目はバレーボール部の顧問になりました。たった一年で離れることになってしまい、特に二年生は、途中で顧問になり最後まで見守れず申し訳なく思っています。ですが、この一年間いちばん考えていたのは、あなたたちが楽しく部活動ができるにはどうしたらいいかということでした。力不足などところが多々あったとは思いますが、みなさんと共に楽しくバレーボールができました。ありがとう。

池田高校のみなさんはとても素直で、楽しいことは楽しい、嫌なことは嫌だとはっきり意思表示ができる人がたくさんいます。それはとても大事なことです。みなさんはきっと周りが思っているよりずっと大人で、いろんなことに気がついていろんなことに悩み苦しんで、それでも日々学校に来て精一杯生活をしているのだと、一緒に過ごしていて感じました。ですが、みなさんは自分が思っているよりは、まだ子どもらしい面もあり、周りの人やたくさんもの守られているということも忘れないでいてください。

最後になりましたが、新三年生のみなさん。二年間全員の授業を担当できて本当に幸せでした。できれば卒業まで一緒にいたかったのですが、みなさんが三年生として頑張っているのだと思えば、私もきっと新しい場所で頑張れる気がしています。たくさん楽しい思い出をありがとう。大好きなみなさんのこれからは、楽しいことが一つでも多くなるよう祈っています。どうか素敵な人生を歩んでください。